

一四四

キックと腰は二刀

常陸太田組会報告



集合地のバス停「ホーム駐車場・隣のベシアと弁当置き」

發行所 新聞組 農業委員會

地下鉄さんは、実は少しムツとしていたみたいで。どんどん時間が過ぎていきます。駐車場は直射日光、さっき買出したモヤシが痛むよー、ビールがぬるくなっちゃうよー、三浦さんのXRのエンジンが冷えて押しがけしづらくなるよー等々、用い巡らせていると、やつと、やつと、バハにのつた怪人さんが到着。なにも道が分からず、まず地図を買ひに行つたのだそうです。地図なしで未知の土地を走つてくる怪人さん。また、ただものではありませんでした。以前は、遅れた理由が組会に行くためにお母様を説得してたら遅れた、というのがありましたねえ。さてようやくこれで全員がそろい、買出しも終えて林道&野宿へ。でもすでにこのとき日が傾きかかって、林道のはじこは断念。野宿地へ直行となりました。未開通の県道の最後の集落を過ぎて未舗装路とななり、藪が生い茂り、路面も見えなくなります。さっそく各自テント設営し、宴会場を作つたところで、再会を祝してお疲れ様の乾杯！いつものように本気への感謝も忘れずに。程なくして次々に料理と地酒が回つてきます。美味しかつたです（私は下戸ですけど）。久しぶりに自己紹介などもし、バイク談義や沖縄の旅の話が弾み、組会の歴史秘話と続き、地下鉄さんのプレーヤーから流れるみゆきさんの歌などを聴きながら、怪人さんの近況報告が始まりました。なんでも職場では、年下の上司にやつづけられていたのだと。これからどうすっぺなんてつぶやいていると、宮下さんが「そんなことではいけません！」みたいなことを言うものだから、三浦さんが「怪人は職場で年下にやつづけられて、組会でも年に年に言わ正在するよ」と大笑い。みんなもアハハ、怪人さんもいつものハツハツハと苦笑いがおきていました。野宿地は近くにきれいな水が流れているのでしよう、虫が飛び交い中で、今夜もいい時間が流れてい

くのでした。夜半すぎ、サンペインさんがピッグバイクへの憧憬（なんでもトライアンフの新車らしい）を浦さんが分析・アドバイスする会話など聞きながらそれがテントへ消え、いびきをかいていくのでした。明け方は、やはり一番に組長が起床。程なくして一人また一人「おはようっす」です。私は昼までに仙台到着しなければならず、朝ごはん抜き。早々にテントをたたんで皆さんにお別れのご挨拶をしました。久しぶりに心地よいひと時をすごさせて頂きました。組長のさりげない優しさが身に沁みました。またよろしくお願ひします。（仕事はおかげさまで間に合いましたとさ）。



かよなこ さん仙はは起。へ話三でさ いわせやさん、年向ほく意外にひめのハガ盛り上ぐる

一日目の宴会は遅めのスタートです。（なぜ？？？一日目のレポートに書いてあるでしよう。。。）宴会は深夜まで続き、渡辺美里を歌いつくし、「北の国」からの名場面「子供がまだ食つてる途中でしきが！」の一言で解散になつたのは、既に1時過ぎ。。。二日目は、午後まで頭痛です。一日中走るも、ひたすらツーリングマップルの2ページの中をグルグル回ります。茨城、栃木の林道をうろうろとしていると、倒木が林道をふさいでおりました。組長はノコギリを取り出し、交代で倒木の切断作業です。（第一回・寺崎木工工作塾・林道でテーブルを作ろう！！頭痛がするので、私は切りませんでした。）

常陸太田組会一人一言

- 二日目の午後までツーリングマップル関東74ページ内をうろうろ。野宿地探しで一気に福島、栃木、茨城の3県の県境まで移動。結構メリハリのある塾でした。（地下鉄）
- 山中カラオケで盛り上がりてしまい、久々に長い夜を過ごしました！寝れなかつた皆様、さすけねえつす。（サンペイ）
- キックアームは落とさないようになります。集合地には地図を持つて遅刻しないようにしましょう。押しがけは身軽な格好で押しましょう。合羽を着ると雨が止む、何故に？次回は、鉈ノコ持参で参加します。（いわき三倉）
- ケツが痛い！でも、酒が美味かつた。そして、そのまま寝たら酷い風邪をひいた！（ぼよよん宮下）



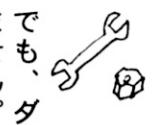
2泊3日は草地で凸凹

記 三浦二号

DR250S レストア顛末記

第二回

第二回



DR250SをSX200Rだと思っています。SXは別のところにおいてあるので、そう勘違いしていません。別のところつてカバーをかぶつたSXを毎日見てるのに。

平成DR250S レストア顛末記 第二回

（立前と前新聞より続く）

でも、ダメです。エンジンが掛かりません。そこで、いろいろな部品を部品取り車から引っぱがし、テスコトの連続。結局、ジエネレーターを引っ張りながら取り付けたら直りました。その後、キャブのセッティングやらフロントフォークのオイル交換や、ヤフオクにて100円で買ったリアサスのオイル交換、前後のタイヤは勿論T63に交換などをして、エンジンやサスを確認するように走り、何とも忘れもしない2011年7月23日、時々行く林道へツーリングに出発！初めて林道に入り、エンジンやエンスト。少し走ると又エンスト。非常に嫌な予感。少し休憩して、こんな山の中でエンジンが掛からなくなつたら大変なので速攻で家に帰ることにした。家路に着くが途中の信号待ちではアイドリングしないので、信号までの距離を調整して止まらないか、アクセルを開けているしか有りません。なんとか騙しだましましら2kmぐらいのところまできたら、エンジン停止、再起不能！父親に迎えに来てもらい、すぐに車に乗つてバイクを取りに行く。

ここからまた苦悩の日々が続きます。怪しいところは一通りチエック！火花が弱い様な気がするが、そこの他はOK！いろいろな部品を取り替えながら、キック、キックの日々。が、しかし、わがDRのエンジンはブスンとも言いません。元に戻り、テスターでいろいろ計つたり、キヤブのオーバーホールをしてみたり、

最後はエンジンのバルブを確認するためにはシリンドラーヘッドも外します。その他、同じことを何度もやつた。かわかりません。その節には寺崎組の掲示板で皆さんに情報を提供して頂きありがとうございました。こうして7月23日に夏休みになつた工場エンジンは9月になつても夏休み中、もはやお手上げ、白旗を振りながら、知り合いの車屋さんにTEL。「持つてきな。」と、いうので早速DRを車に積み、お届けしました。この車屋さんは実は車などのチューンが上手な人で、自分でもゼファーにFCRを入れたりして乗っています。いろいろ話していると、「調整用に付けた電子式のタコメーターが怪しい！」ということで後はお任せする。何日かすると携帯に連絡があり、タコメーターを外したら直ったとのこと。電源を取つたところが悪かつたらしく、タコメーターが壊れ、本来

イグニツションコイルへ行く電気を吸い取つていたようです。「恐るべし、電気！やはり余計な物は付けない方が良いのね！」と思つたが、悔しいので、別の電子式タコメーターをまた付けてやつた。(このエンジンは元レーサーらしくクロスミッショーンなので、どの程度クロスしていいのかと、いうこととCDIが250用で350とはレブリミットが違うのでバルブを飛ばさないため。が、そんなに回せるのか俺？)気がつけば、直つたのは9月20日。文系の大學生(私の頃は)の夏休み終了の時期ではないか！ そうか、DR君。君は文系の大学生だつたのね。ちょうど誕生から22年ぐらい経つし。などと無理矢理に納得。しかし負圧式のキャブもフラットバルブの強制開閉式キャブに変更され、いいやんばい(いい案配)のバ

イクになりました。林道へ向けて走り出したのでした。

ところで、一体いくら掛かったのだろう？怖いので敢えて計算はしないようにしています。多分中古のR350は買えると思う、余裕で。少しでも取り返すべく部品取りのR250SHは、これまたヤフオクにて2万円強で処分しました。（エンジン及びジェネレーター、前後ブレーキディスクその他で3万円という気になるので、安い買い物だつたと思う。）

最後に、妻は色が青で似てるため

